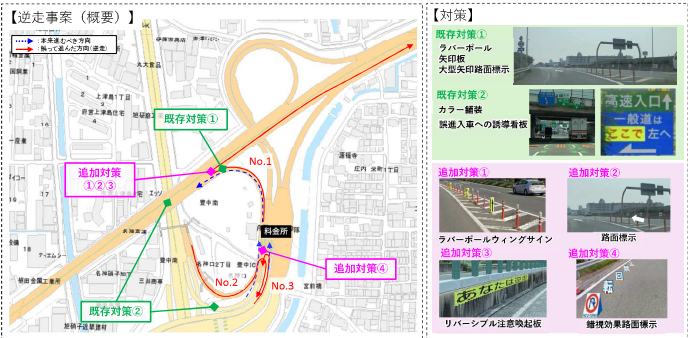


重点対策箇所における実施計画

E 1 名神高速道路 豊中 I C (重大事故発生箇所・複数回発生箇所)

関西ー01

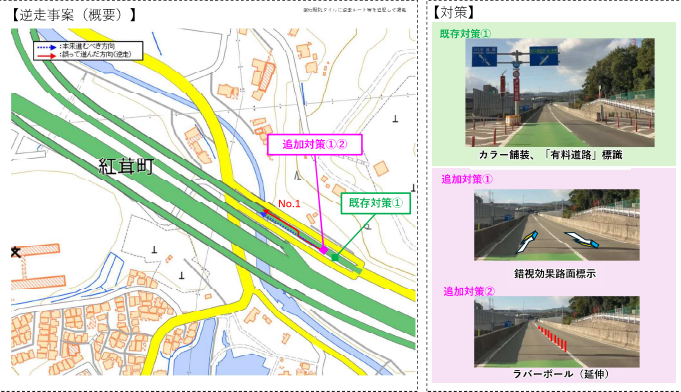


No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	22	男性	普通	不明	その他	I	運転手からの取越不能のため詳細不明	・ラバーボールウィンクサイン ・路面標示・リバーシブル注意喚起板
2	83	男性	軽乗	ほとんど利用しない	過失	IV	一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所前でUターン	・縦視効果路面標示
3	19	男性	乗用	ほとんど利用しない	過失	IV	一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所前でUターン	・縦視効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実地での設置状況、一部の技術の検証等を要します。見直すことがあります。

E 1 A 新名神高速道路 高槻 I C (重大事故発生箇所)

関西ー02

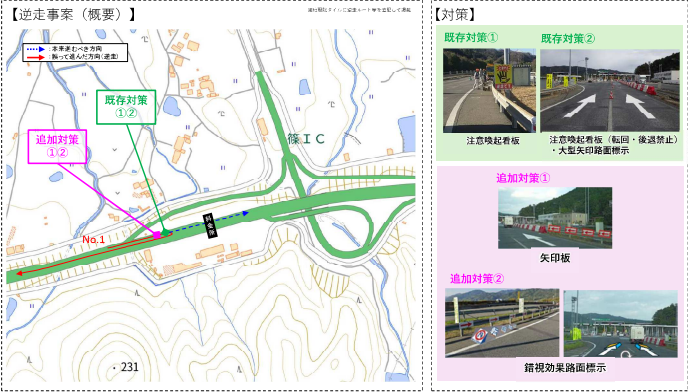


No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	20	女性	軽乗	不明	過失	IV	片側2車線道路と誤認識し、ランプ上で誤って反対車線へ進入	・縦視効果路面標示 ・ラバーボール (延伸)

※関係機関協議や現地条件の精査、実地での設置状況、一部の技術の検証等を要します。見直すことがあります。

E 9 京都縦貫自動車道 篠本線料金所 (重大事故発生箇所)

関西ー03



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	77	女性	乗乗	不明	その他	IV	運転手からの取越不能のため詳細不明	・矢印板 ・縦視効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実地での設置状況、一部の技術の検証等を要します。見直すことがあります。

E 9 3 第二神明道路 高丸 I C (重大事故発生箇所・複数回発生箇所)

関西ー04



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	80	男性	軽乗	ほとんど利用しない	過失	III	高速道路出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ進入	・カラー舗装 (延長) ・ラバーボール ・路面標示 (進入禁止) ・縦視効果路面標示 ・リバーシブル注意喚起板
2	70	女性	軽乗	月に1日以上	過失	III	一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所前でUターン	・縦視効果路面標示
3	64	男性	乗乗	ほとんど利用しない	過失	III	一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所前でUターン	・縦視効果路面標示
4	74	女性	乗乗	月に1日以上	過失	III	一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所前でUターン	・縦視効果路面標示
5	26	女性	軽乗	ほとんど利用しない	故意	IV	一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所前でUターン	・縦視効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実地での設置状況、一部の技術の検証等を要します。見直すことがあります。

E 9 3 第二神明道路 明石 S A (上) (重大事故発生箇所)

関西ー05



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	27	男性	乗乗	2~3ヶ月に1日以上	過失	II	本線への合流を誤認識し、誤ってSA入口側へ進入	・本線案内標識 ・通過レーンマーク (カラー) ・リバーシブル注意喚起 ・路面標示型ブレード

※関係機関協議や現地条件の精査、実地での設置状況、一部の技術の検証等を要します。見直すことがあります。

E 2 山陽自動車道 龍野西 I C (重大事故発生箇所・複数回発生箇所)

関西ー06

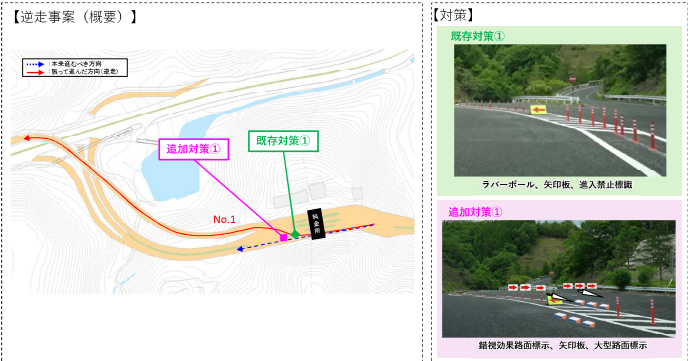


No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	73	男性	軽乗	月に1日以上	過失	IV	進行方向を振り、本来の進行方向に戻るため料金所前でUターン	・縦視効果路面標示
2	75	男性	軽乗	月に1日以上	故意	IV	一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所前でUターン	・縦視効果路面標示
3	84	男性	乗乗	月に1日以上	その他	IV	逆走の認識なし	・縦視効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実地での設置状況、一部の技術の検証等を要します。見直すことがあります。

E 2 9 播磨自動車道 播磨新宮 I C (重大事故発生箇所)

関西ー07



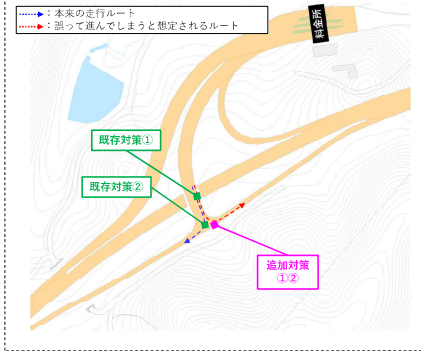
No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	20	男性	軽乗	ほとんど利用しない	過失	IV	道に迷い、料金所通過後のラバーボール開口部から誤って反対車線へ進入	・縦視効果路面標示 ・矢印板 ・大型路肩標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実地での設置状況、一部の技術の検証等を要します。見直すことがあります。

E 2 7 舞鶴若狭自動車道 小浜西 I C (平面交差構造)

関西-16

【逆走事案 (概要)】



【対策】



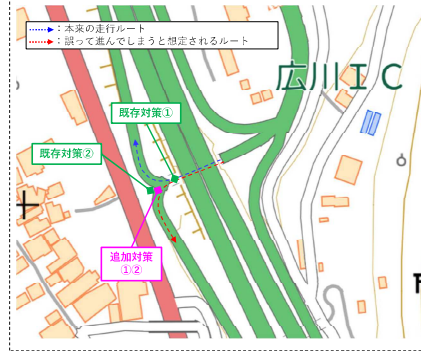
No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所を誤って流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実況での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 4 2 湯浅御坊道路 広川 I C (平面交差構造)

関西-17

【逆走事案 (概要)】



【対策】



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所を誤って流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実況での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 9 京都縦貫自動車道 由良川 P A (平面交差構造)

関西-18

【逆走事案 (概要)】



【対策】



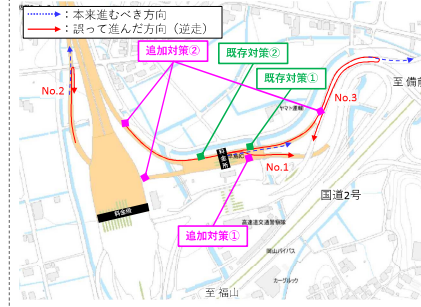
No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所を誤って流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実況での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 山陽自動車道 早鳥 I C (重大事故発生箇所・複数回発生箇所)

中国-01

【逆走事案 (概要)】



【対策】



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	27	女性	普通乗	不明	過失	IV	・ナベの進入内を誤認識し、ラバーボール開口部から誤って反対車線に進入	・開口部閉鎖
2	76	男性	普通乗	不明	故意	IV	・進行方向を誤ったと思い込み、ランプ上でUターン	・リバーシブル注意喚起板
3	69	女性	普通乗	月に1日以上	故意・過失	IV	・道に迷い、ランプ上でUターン	・リバーシブル注意喚起板

※関係機関協議や現地条件の精査、実況での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 山陽自動車道 山口南 I C (重大事故発生箇所・複数回発生箇所)

中国-02

【逆走事案 (概要)】



【対策】



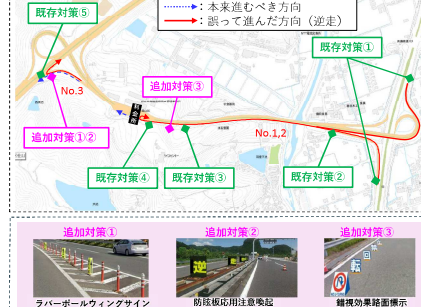
No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	80	女性	乗客	ほとんど利用しない	過失	IV	・一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・電光表示逆走警告
2	59	男性	乗客	不明	不明	IV	・接続する自動車専用道路より高速道路に逆走して進入	・リバーシブル注意喚起板

※関係機関協議や現地条件の精査、実況での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 山陽自動車道 岡山 I C (複数回発生箇所)

中国-03

【逆走事案 (概要)】



【対策】



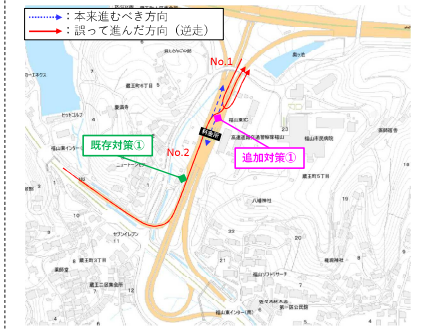
No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	18	女性	軽乗	初めて	過失	IV	・一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・監視効果路面標示
2	86	男性	軽乗	ほとんど利用しない	故意	IV	・進行方向を誤り、本来の進行方向に戻るため料金所手前でUターン	・ラバーボールウィンクサイン ・防眩壁面注意喚起
3	75	男性	普通乗	月に1日以上	過失	I	・進行方向を誤り、本来の進行方向に戻るため料金所手前でUターン	・ラバーボールウィンクサイン ・防眩壁面注意喚起

※関係機関協議や現地条件の精査、実況での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 山陽自動車道 福山東 I C (複数回発生箇所)

中国-04

【逆走事案 (概要)】



【対策】



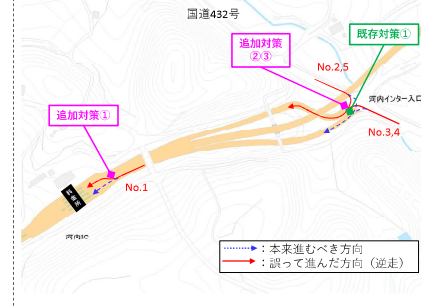
No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	79	男性	乗客	初めて	過失	IV	・進行方向を誤り、本来の進行方向に戻るため料金所手前でUターン	・監視効果路面標示
2	87	男性	軽乗	ほとんど利用しない	過失	IV	・一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・監視効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実況での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 山陽自動車道 河内 I C (複数回発生箇所)

中国-05

【逆走事案 (概要)】



【対策】

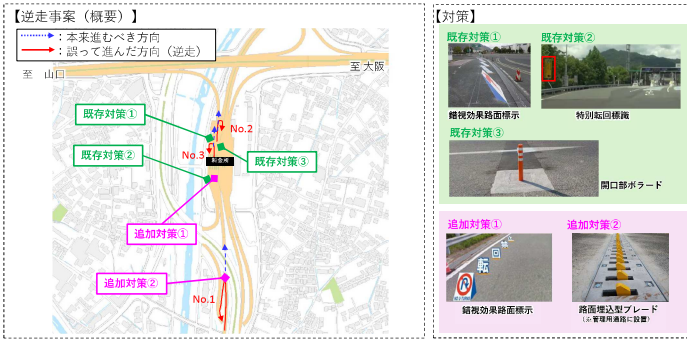


No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	85	男性	乗客	ほとんど利用しない	過失	IV	・料金所手前で開口部から対向車線へ進入	・監視効果路面標示
2	52	女性	軽乗	ほとんど利用しない	過失	III	・料金所手前で開口部から対向車線へ進入	・監視効果路面標示
3	29	女性	軽乗	ほとんど利用しない	過失	III	・料金所手前で開口部から対向車線へ進入	・監視効果路面標示
4	60	男性	乗客	月に1回以上	過失	III	・料金所手前で開口部から対向車線へ進入	・監視効果路面標示
5	68	女性	乗客	2〜3ヶ月に1回以上	過失	III	・料金所手前で開口部から対向車線へ進入	・監視効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実況での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 山陽自動車道 広島 I C (複数回発生箇所)

中国-06

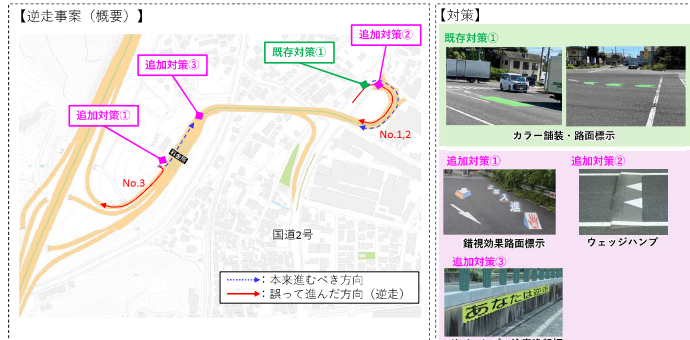


No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	24	男性	音楽	ほとんど利用しない	過失	IV	・高速道路への誤進入に気付かず、入口料金所手前で一般道へ戻ろうとして管理用道路へUターン	・路面埋込型フレード
2	75	女性	音楽	ほとんど利用しない	その他	IV	・入口料金所通過後、誤進入に気付かず流入レーンに居ろうとUターン	・錯視効果路面標示
3	31	女性	軽乗	週に1日以上	故意	IV	・入口料金所通過後、ETCエラーに気付かずブース入口に戻ろうとUターン	

※関係機関協議や現地条件の精査、実定での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 山陽自動車道 大竹 I C (複数回発生箇所)

中国-07

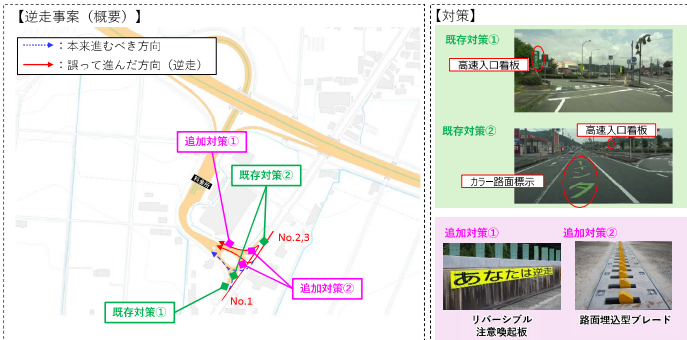


No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	49	女性	軽乗	月に1日以上	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ進入	・ウェッジハンプ ・リバーシブル注意喚起板
2	77	女性	音楽	月に1日以上	過失	III		
3	74	女性	軽乗	初めて	過失	IV	・逆走の認識なし	・錯視効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実定での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 A 中国自動車道 美作 I C (複数回発生箇所)

中国-08

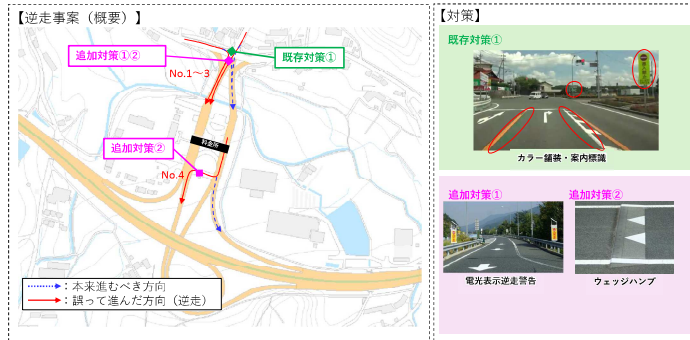


No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	37	男性	音楽	月に1日以上	故意	III	・一般道にて高速道路入口を誤って通過したため、出口側から進入	・リバーシブル注意喚起板 ・路面埋込型フレード
2	75	男性	軽乗	ほぼ毎日	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ進入	
3	77	男性	軽乗	ほとんど利用しない	過失	III		

※関係機関協議や現地条件の精査、実定での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 A 中国自動車道 三次 I C (複数回発生箇所)

中国-09

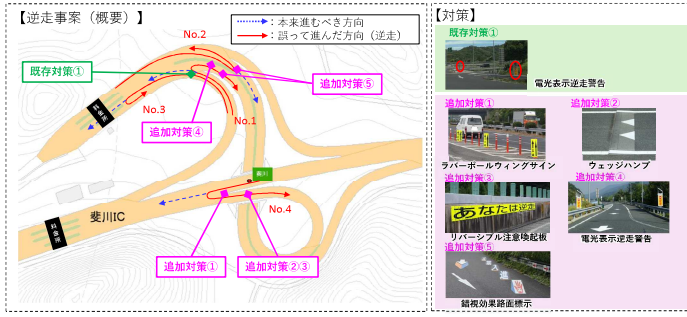


No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	68	女性	軽乗	不明	その他	III	・高速道路出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ進入	・電光表示逆走警告 ・ウェッジハンプ
2	89	男性	軽乗	ほとんど利用しない	過失	III		
3	75	男性	音楽	ほとんど利用しない	過失	III		
4	90	男性	軽乗	ほとんど利用しない	過失	IV	・入口料金所通過後誤進入に気付かず、管理用道路に進入後流出ランプを逆走	・ウェッジハンプ

※関係機関協議や現地条件の精査、実定での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 9 山陰自動車道 斐川 I C (複数回発生箇所)

中国-10

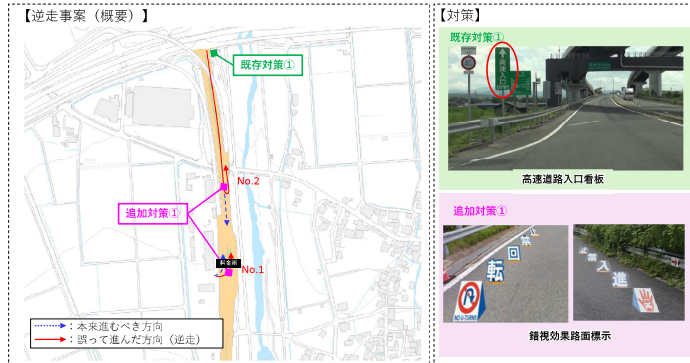


No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	85	男性	軽乗	初めて	その他	IV	・逆走の認識なし	・錯視効果路面標示
2	82	男性	軽乗	不明	故意	IV	・進行方向を誤り、本来の進行方向に戻るためランプ上でUターン	・錯視効果路面標示
3	70	男性	軽乗	ほとんど利用しない	過失	IV	・料金所を2回通過する必要があるため、頂の有料進入口と誤認識し、料金所手前でUターン	・電光表示逆走警告
4	不明	女性	音楽	不明	故意・過失	I	・流出ランプを誤って通過したため、本来の進行方向に戻るため流入ランプ合流部でUターン	・ラバーボールウィングサイン ・ウェッジハンプ ・リバーシブル注意喚起板

※関係機関協議や現地条件の精査、実定での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 7 3 米子自動車道 米子 I C (複数回発生箇所)

中国-11

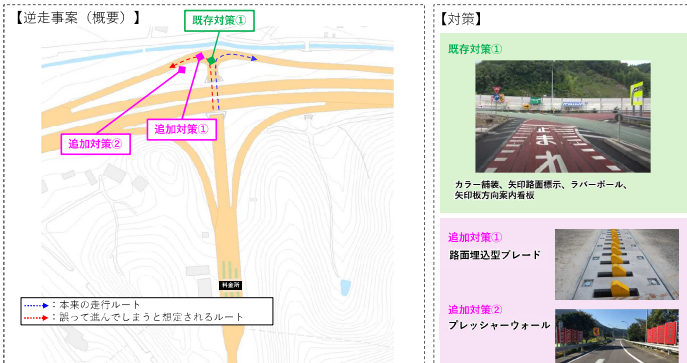


No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	60	男性	音楽	不明	その他	IV	・逆走の認識なし	・錯視効果路面標示 (開口部)
2	71	女性	軽乗	ほとんど利用しない	故意	IV	・一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため (料金所手前でUターン)	・錯視効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実定での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 A 中国自動車道 作東 I C (平面交差構造)

中国-12



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所を誤って流出ランプへ進入	・路面埋込型フレード ・プレッシャーウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実定での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 A 中国自動車道 勝央 J C T (平面交差構造)

中国-13



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所を誤って流出ランプへ進入	・路面埋込型フレード ・プレッシャーウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実定での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 A 中国自動車道 美祢西 I C (平面交差構造) 中国-14



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所ですって流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・フレッシュウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 7 3 岡山自動車道 有漢 I C (平面交差構造) 中国-15



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所ですって流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・フレッシュウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 5 4 松江自動車道 雲南加茂スマート I C (平面交差構造) 中国-16



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所ですって流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・フレッシュウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

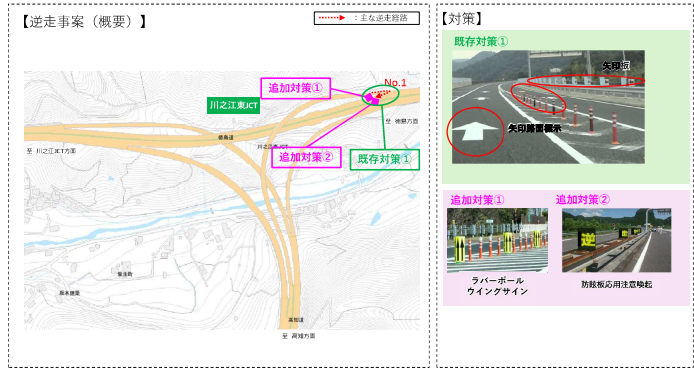
E 5 4 松江自動車道 三刀屋木次 I C (平面交差構造) 中国-17



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所ですって流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・フレッシュウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3 2 高知自動車道 川之江東 J C T (重大事故発生箇所) 四国-01



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	75	男性	軽貨	不明	不明	I	・運転手からの聴取不聴の詳細詳細不明	・ラバーボールウィンクサイン ・動機効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3 2 徳島自動車道 土成 I C (複数回発生箇所) 四国-02



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	66	男	普通	不明	過失	IV	・ETCエラーにより、本線へ進入できないと考え進出	・鏡視効果路面標示
2	47	女	普通	2～3ヶ月に1回以上	故意	IV	・ETCエラーにより、本線へ進入できないと考え進出	・鏡視効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 1 1 高松自動車道坂出支線 坂出 I C (複数回発生箇所) 四国-03



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	81	女性	普通	ほとんど利用しない	故意	IV	・進行方向を誤り、本来の進行方向に戻るためランプよりターン	・方面案内路面標示 ・鏡視効果路面標示
2	77	男性	普通	ほとんど利用しない	故意	IV	・ETCエラーにより、本線へ進入できないと考え進出	・鏡視効果路面標示
3	72	男性	普通	ほとんど利用しない	故意	IV	・ETCエラーにより、本線へ進入できないと考え進出	・鏡視効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

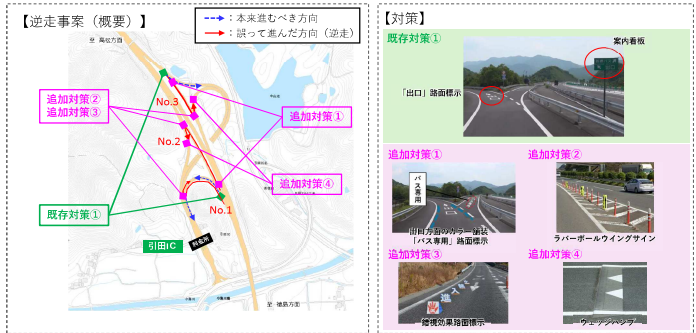
E 3 2 徳島自動車道 脇町 I C (複数回発生箇所) 四国-04



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	73	女	普通	ほとんど利用しない	故意・過失	IV	・側道・側道で車線分離（ラバーボール）閉鎖から誤って反対車線に進入後ランプを逆走	・鏡視効果路面標示
2	24	男	軽貨	月に1日以上	故意	IV	・進行方向を誤り、本来の進行方向に戻るためランプよりターン	・方面案内路面標示 ・リバーシブル注意喚起板

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 1 1 高松自動車道 引田 I C (複数回発生箇所) 四四-05



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ハドン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	82	男	軽乗	不明	故意	IV	・引田に流出のため流出ランプへ進入したが料金所が見つからずランプ上で転回し逆走	・ラバーボールウイングサイン ・路側効果路面標示
2	71	男	乗客	月に1日以上	故意	I	・バスレーンに誤進入したためランプを故意に逆走	・カラー舗装の全面化 ・バス専用路面標示の追加 ・ラバーボールウイングサイン ・路側効果路面標示 ・ウェッジハンパ
3	79	男	軽乗	不明	故意	I	・バスレーンに誤進入したためランプを故意に逆走	

※関係機関協議や現地条件の精査、実走での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

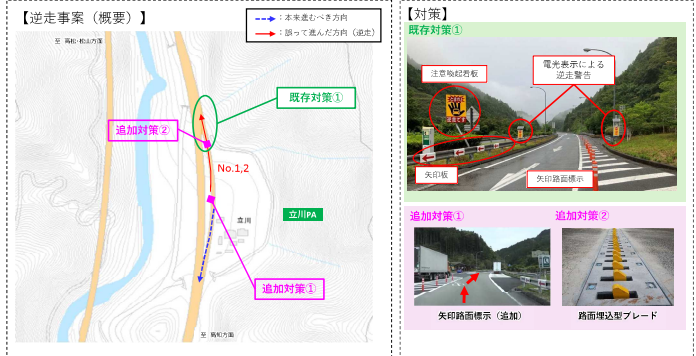
E 1 1 高松自動車道 さぬき豊中 I C (複数回発生箇所) 四四-06



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ハドン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	21	女性	軽乗	ほとんど利用しない	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認し、誤って出口側へ進入	・路側効果路面標示 ・路面標記型ブレード
2	86	男性	軽乗	初めて	その他	IV	・逆走の認識なし	・路側効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実走での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3 2 高知自動車道 立川 P A (複数回発生箇所) 四四-07



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ハドン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	52	女	軽乗	2～3ヶ月に1日以上	故意、過失	II	・本線への逆走路を誤認識し、誤ってPA入口側へ進入	・矢印路面標示の追加 ・路面標記型ブレード
2	46	女	軽乗	月に1日以上	過失	II	・本線への逆走路を誤認識し、誤ってPA入口側へ進入	・矢印路面標示の追加 ・路面標記型ブレード

※関係機関協議や現地条件の精査、実走での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

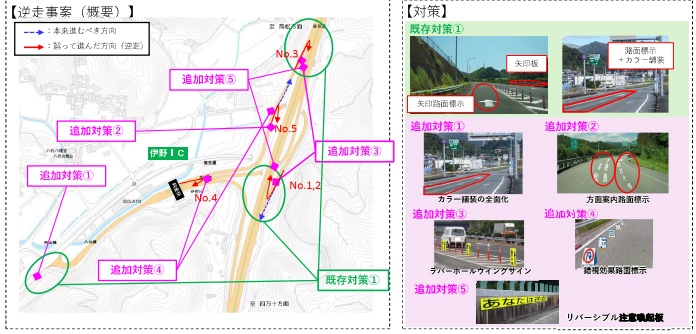
E 3 2 高知自動車道 南国 I C (複数回発生箇所) 四四-08



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ハドン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	74	男性	普通乗	不明	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認し、誤って出口側へ進入	・路面標記型ブレード ・カラー舗装の全面化
2	74	男性	普通乗	不明	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認し、誤って出口側へ進入	・路面標記型ブレード ・カラー舗装の全面化
3	74	男性	普通乗	週に1日以上	故意	IV	・ランプ走行中バンクに気づき料金所まで戻ろうと転回	・路側効果路面標示

※関係機関協議や現地条件の精査、実走での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

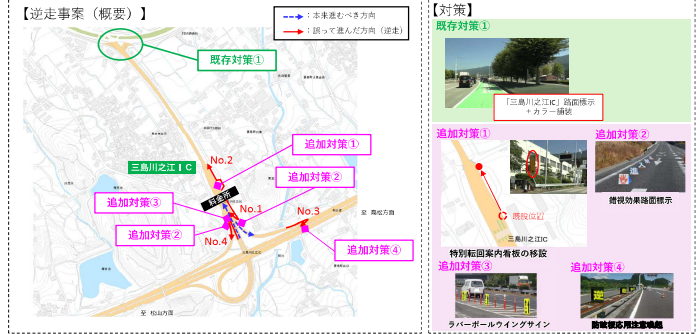
E 5 6 高知自動車道 伊野 I C (複数回発生箇所) 四四-09



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ハドン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	72	男	軽乗	ほとんど利用しない	その他	I	・進行方向を誤り、本線の進行方向に異なるため料金所手前でUターン	・ラバーボールウイングサイン ・ラバーボールウイングサイン ・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード
2	67	女	普通乗	初めて	故意	I	・進行方向を誤り、本線の進行方向に異なるため料金所手前でUターン	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード
3	72	男	軽乗	2～3ヶ月に1日以上	過失	I	・近道と勘違いし、誤って高速道路へ進入	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード
4	86	男	軽乗	ほぼ毎日	故意	IV	・進行方向の通行止めに関する高速道路へ進入、一般道に戻るための料金所手前でUターン	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード
5	83	女	軽乗	ほとんど利用しない	故意	IV	・一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るための料金所手前でUターン	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード

※関係機関協議や現地条件の精査、実走での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 1 1 松山自動車道 三島川之江 I C (複数回発生箇所) 四四-10



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ハドン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	80	女	軽乗	月に1日以上	故意、過失	IV	・ランプなら転回可能と誤認し、ランプ上で転回	・路側効果路面標示
2	71	男	普通乗	ほとんど利用しない	故意	IV	・一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード
3	80	男	軽乗	ほとんど利用しない	故意	IV	・一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るための料金所手前でUターン	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード
4	84	男	軽乗	ほとんど利用しない	過失	IV	・小銭を両替してもらおうと、料金所を誤って走行し逆走	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード

※関係機関協議や現地条件の精査、実走での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

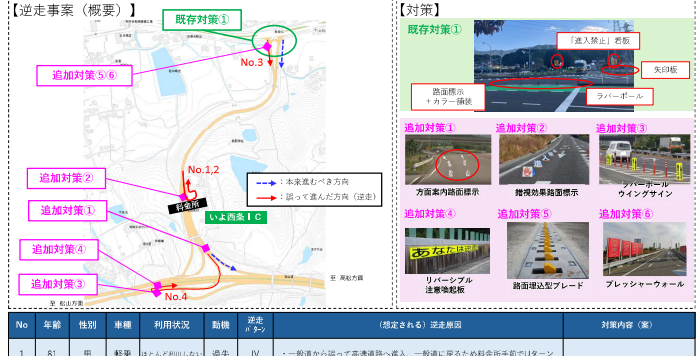
E 1 1 松山自動車道 新居浜 I C (複数回発生箇所) 四四-11



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ハドン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	74	男	普通乗	ほとんど利用しない	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認し、誤って出口側へ進入	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード ・プレッシャーウォール
2	83	女	普通乗	ほとんど利用しない	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認し、誤って出口側へ進入	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード ・プレッシャーウォール
3	61	男	普通乗	週に1日以上	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認し、誤って出口側へ進入	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード ・プレッシャーウォール
4	83	女	軽乗	ほとんど利用しない	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認し、誤って出口側へ進入	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード ・プレッシャーウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実走での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 1 1 松山自動車道 いよ西条 I C (複数回発生箇所) 四四-12



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走ハドン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	81	男	軽乗	ほとんど利用しない	過失	IV	・一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード ・プレッシャーウォール
2	81	男	軽乗	ほとんど利用しない	故意	IV	・一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード ・プレッシャーウォール
3	72	男	普通乗	ほとんど利用しない	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認し、誤って出口側へ進入	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード ・プレッシャーウォール
4	82	男	軽乗	ほとんど利用しない	故意	I	・進行方向を誤り、本線の進行方向に異なるため料金所手前でUターン	・カラー舗装の全面化 ・ラバーボールウイングサイン ・路面標記型ブレード ・プレッシャーウォール

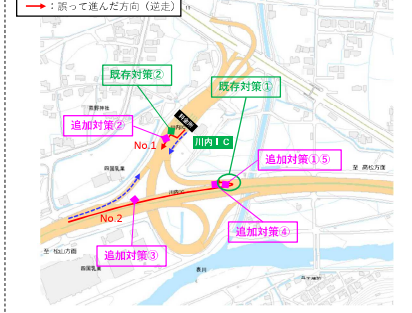
※関係機関協議や現地条件の精査、実走での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 1 1 松山自動車道 川内 I C (複数回発生箇所)

四四-1 3

【逆走事案 (概要)】

→ : 本来進むべき方向
→ : 誤って進んだ方向 (逆走)



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	77	男	軽貨	ほとんど利用しない	放置・過失	IV	・防め切りのパーカーポールを突破し流出ランプへ流入	・隣接効果路面標示 ・ラバーボールウィングサイン ・ウェッジハンブ ・リバーシブル注意喚起板 ・特別転回案内看板
2	59	女	軽貨	初めて	過失	I	・流出ランプを誤って通過したため、本来の進行方向に戻るため流入ランプ合流部でUターン	

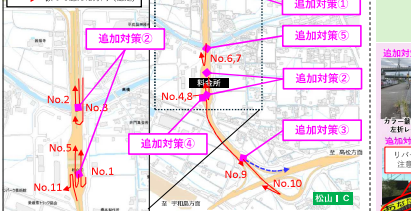
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 1 1 松山自動車道 松山 I C (複数回発生箇所)

四四-1 4

【逆走事案 (概要)】

→ : 本来進むべき方向
→ : 誤って進んだ方向 (逆走)



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	66	男	軽貨	2ヶ月以上利用しない	過失	IV	・合流部を通過後、逆走を開始したと思われる山形山、利用客用員に道を尋ねるため逆走	
2	79	男	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・合流部を通過後、逆走を開始したと思われる山形山、利用客用員に道を尋ねるため逆走	
3	66	男	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・合流部を通過後、逆走を開始したと思われる山形山、利用客用員に道を尋ねるため逆走	
4	81	男	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・合流部を通過後、逆走を開始したと思われる山形山、利用客用員に道を尋ねるため逆走	
5	77	男	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・合流部を通過後、逆走を開始したと思われる山形山、利用客用員に道を尋ねるため逆走	
6	73	男	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・合流部を通過後、逆走を開始したと思われる山形山、利用客用員に道を尋ねるため逆走	
7	72	男	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・合流部を通過後、逆走を開始したと思われる山形山、利用客用員に道を尋ねるため逆走	
8	83	男	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・合流部を通過後、逆走を開始したと思われる山形山、利用客用員に道を尋ねるため逆走	
9	71	女	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・合流部を通過後、逆走を開始したと思われる山形山、利用客用員に道を尋ねるため逆走	
10	27	男	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・合流部を通過後、逆走を開始したと思われる山形山、利用客用員に道を尋ねるため逆走	

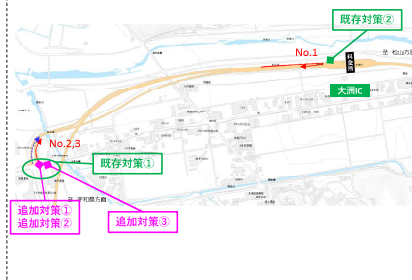
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 5 6 松山自動車道 大洲 I C (複数回発生箇所)

四四-1 5

【逆走事案 (概要)】

→ : 本来進むべき方向
→ : 誤って進んだ方向 (逆走)



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	84	男性	軽貨	ほとんど利用しない	その他	IV	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・カラー舗装 (延布)
2	52	女性	軽貨	月1日以上	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ流入	・路面型出口ブレード ・電光表示による逆走警告 ・カラー舗装 (延布)
3	76	男性	軽貨	ほとんど利用しない	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ流入	

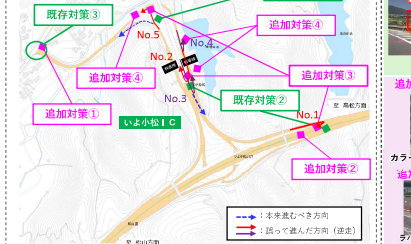
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 7 6 今治小松自動車道 いよ小松 I C (複数回発生箇所)

四四-1 6

【逆走事案 (概要)】

→ : 本来進むべき方向
→ : 誤って進んだ方向 (逆走)



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	77	男	軽貨	初めて	故意	I	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため本線合流部でUターン	・ラバーボールウィングサイン ・特別転回案内看板 ・カラー舗装の延伸
2	82	男	軽貨	ほとんど利用しない	過失	I	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため本線合流部でUターン	・ラバーボールウィングサイン ・カラー舗装の延伸
3	29	女	軽貨	2ヶ月以上利用しない	過失	I	・流出ランプを誤って通過したため、本来の進行方向に戻るため流入ランプ合流部でUターン	・ラバーボールウィングサイン
4	87	男	軽貨	ほとんど利用しない	故意	IV	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・隣接効果路面標示 ・カラー舗装の延伸
5	61	女	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・管理用道路へ流入し、入口ランプを逆走	・ラバーボールウィングサイン ・特別転回案内看板

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 2 A 中国自動車道 下関 I C (重大事故発生箇所・複数回発生箇所)

九州-0 1

【逆走事案 (概要)】

→ : 本来進むべき方向
→ : 誤って進んだ方向 (逆走)



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	45	女性	軽貨	ほとんど利用しない	その他	IV	・誤って流出ランプへ流入、本線に戻るため料金所付近でUターン	・隣接効果路面標示
2	79	男性	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・ラバーボールウィングサイン ・リバーシブル注意喚起板
3	78	男性	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・ラバーボールウィングサイン ・リバーシブル注意喚起板

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3 4 長崎自動車道 大村 I C (重大事故発生箇所・複数回発生箇所)

九州-0 2

【逆走事案 (概要)】

→ : 本来進むべき方向
→ : 誤って進んだ方向 (逆走)



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	66	男性	中貨	不明	故意	IV		
2	74	男性	軽貨	不明	故意	IV	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・リバーシブル注意喚起板
3	81	男性	軽貨	ほとんど利用しない	故意	IV	・逆走の認識なし	・隣接効果路面標示
4	64	男性	大貨	週に1日以上	故意	IV	・誤って流出ランプへ流入、本線に戻るため料金所手前でUターン	・隣接効果路面標示
5	72	男性	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・リバーシブル注意喚起板
6	66	男性	軽貨	月1日以上	過失	IV		

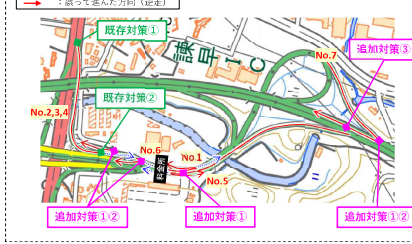
※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3 4 長崎自動車道 諫早 I C (重大事故発生箇所・複数回発生箇所)

九州-0 3

【逆走事案 (概要)】

→ : 本来進むべき方向
→ : 誤って進んだ方向 (逆走)



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	76	女性	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・隣接効果路面標示 ・ラバーボールウィングサイン
2	78	女性	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・隣接効果路面標示 ・ラバーボールウィングサイン
3	78	男性	軽貨	ほとんど利用しない	過失	IV	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・隣接効果路面標示 ・ラバーボールウィングサイン
4	21	男性	軽貨	月に1日以上	過失	IV	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・隣接効果路面標示 ・ラバーボールウィングサイン
5	23	女性	軽貨	初めて	故意	IV	・誤って流出ランプへ流入、本線に戻るため料金所手前でUターン	・隣接効果路面標示 ・ラバーボールウィングサイン
6	88	男性	軽貨	ほとんど利用しない	放置・過失	IV	・一般道から誤って高速道路へ流入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・隣接効果路面標示 ・ラバーボールウィングサイン
7	45	女性	軽貨	ほとんど利用しない	過失	I	・11月以降に誤って流出ランプへ流入、本線に戻るため料金所手前でUターン	・隣接効果路面標示 ・ラバーボールウィングサイン ・リバーシブル注意喚起板

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3 九州自動車道 若宮 I C (複数回発生箇所)

九州-0 4

【逆走事案 (概要)】

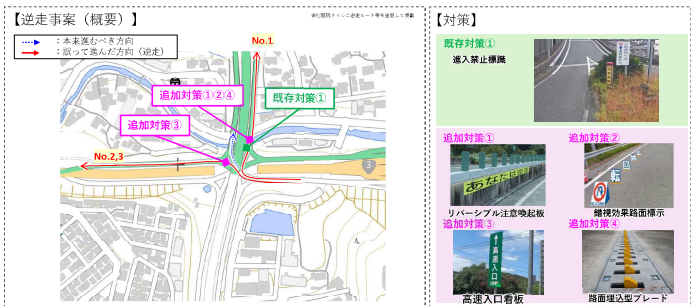
→ : 本来進むべき方向
→ : 誤って進んだ方向 (逆走)



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
1	74	男性	軽貨	2ヶ月以上利用しない	故意	I	・流出ランプを誤って通過したため、本来の進行方向に戻るため流入ランプ合流部でUターン	・ラバーボールウィングサイン ・リバーシブル注意喚起板 ・隣接効果路面標示 ・ウェッジハンブ
2	38	男性	中貨	月1日以上	過失	III	・高速道路出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ流入	・リバーシブル注意喚起板 ・特別転回案内看板 ・路面型出口ブレード
3	68	男性	軽貨	ほとんど利用しない	その他	I	・逆走の認識なし	・隣接効果路面標示 ・ウェッジハンブ
4	77	女性	軽貨	不明	その他	I	・逆走の認識なし	・ラバーボールウィングサイン ・リバーシブル注意喚起板 ・隣接効果路面標示 ・ウェッジハンブ

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

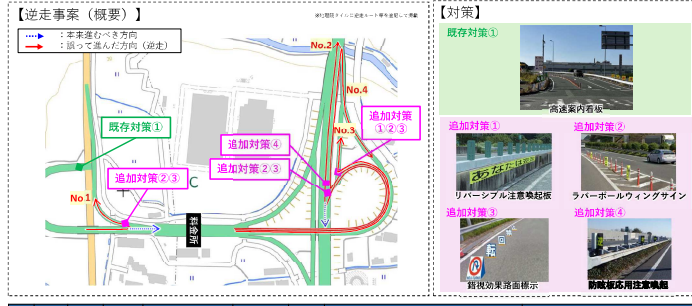
E 3九州自動車道 鹿児島IC（複数回発生箇所） 九州-05



No	年齢	性別	職種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容（案）
1	62	男性	農付	ほとんど利用しない	故意・過失	Ⅲ	・高進入出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ進入	・リバーシブル注意喚起板 ・特別転回対応標識 ・路面増広型ブレード
2	86	男性	音楽	ほとんど利用しない	過失	—	・進行方向を誤って走行	・高進入看板
3	34	女性	音楽	初めて	過失	—	・進行方向を誤って走行	・高進入看板

※関係機関協議や現場条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

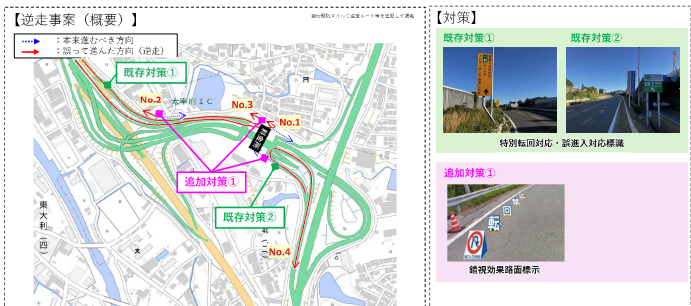
E 3九州自動車道 八女IC（複数回発生箇所） 九州-06



No	年齢	性別	職種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容（案）
1	62	女性	軽業	ほとんど利用しない	過失	Ⅳ	・一般道から誤って高進入道へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・ラバーボールウィングサイン ・高進入看板 ・路面増広型ブレード
2	80	女性	軽業	初めて	その他	I	・逆走の認識なし	・ラバーボールウィングサイン ・路面増広型ブレード
3	75	女性	軽業	ほとんど利用しない	過失	I	・一般道から誤って高進入道へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・ラバーボールウィングサイン ・高進入看板 ・路面増広型ブレード
4	66	男性	軽業	ほとんど利用しない	過失	I	・一般道から誤って高進入道へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・ラバーボールウィングサイン ・高進入看板 ・路面増広型ブレード

※関係機関協議や現場条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3九州自動車道 太宰府IC（複数回発生箇所） 九州-07



No	年齢	性別	職種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容（案）
1	75	男性	軽業	ほとんど利用しない	故意・過失	Ⅳ	・都市高道から誤って高進入道へ進入、都市高道に戻るため料金所手前でUターン	・縦視効果路面標示
2	79	女性	軽業	ほとんど利用しない	その他	Ⅳ	・逆走の認識なし	・特別転回対応標識
3	84	男性	軽業	ほとんど利用しない	故意	Ⅳ	・一般道から誤って高進入道へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・縦視効果路面標示
4	69	男性	軽業	ほとんど利用しない	不明	Ⅳ	・誤って退出ランプに進入、本線に戻るため料金所付近でUターン	・縦視効果路面標示

※関係機関協議や現場条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 10東九州自動車道 速見IC（複数回発生箇所） 九州-08



No	年齢	性別	職種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容（案）
1	56	女性	軽業	ほとんど利用しない	故意・過失	I	・退出ランプを踏んで通過したため、本車の進行方向に戻るため進入料金所でUターン	・リバーシブル注意喚起板 ・高進入看板 ・ウェッジハンプ
2	77	男性	軽業	ほとんど利用しない	その他	Ⅳ	・逆走の認識なし	・縦視効果路面標示
3	70	男性	軽業	ほとんど利用しない	故意	Ⅳ	・一般道から誤って高進入道へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・縦視効果路面標示
4	62	男性	音楽	ほとんど利用しない	故意	I	・進行方向を誤り、本来の進行方向に戻るため本線合流部でUターン	・リバーシブル注意喚起板 ・ラバーボールウィングサイン ・縦視効果路面標示

※関係機関協議や現場条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 10東九州自動車道 大分光吉IC（複数回発生箇所） 九州-09



No	年齢	性別	職種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容（案）
1	45	女性	軽業	ほとんど利用しない	過失	Ⅲ	・高進入出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ進入	・縦視効果路面標示 ・リバーシブル注意喚起板 ・路面増広型ブレード
2	79	女性	音楽	月に1回以上	過失	Ⅲ	・高進入出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ進入	・路面増広型ブレード
3	22	男性	音楽	ほとんど利用しない	過失	Ⅲ	・高進入出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ進入	・路面増広型ブレード
4	23	男性	音楽	ほとんど利用しない	過失	Ⅲ	・高進入出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ進入	・路面増広型ブレード

※関係機関協議や現場条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 10東九州自動車道（延岡南道路） 延岡南IC（複数回発生箇所） 九州-10



No	年齢	性別	職種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容（案）
1	61	女性	音楽	ほとんど利用しない	故意・過失	Ⅲ	・高進入出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ進入	・縦視効果路面標示 ・リバーシブル注意喚起板 ・路面増広型ブレード
2	83	男性	販売	初めて	故意	Ⅳ	・誤って退出ランプに進入、本線に戻るため料金所手前でUターン	・縦視効果路面標示
3	78	男性	軽業	ほとんど利用しない	過失	Ⅳ	・誤って退出ランプに進入、本線に戻るため料金所手前でUターン	・縦視効果路面標示
4	79	男性	音楽	ほとんど利用しない	過失	Ⅲ	・高進入出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ進入	・縦視効果路面標示 ・路面増広型ブレード

※関係機関協議や現場条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

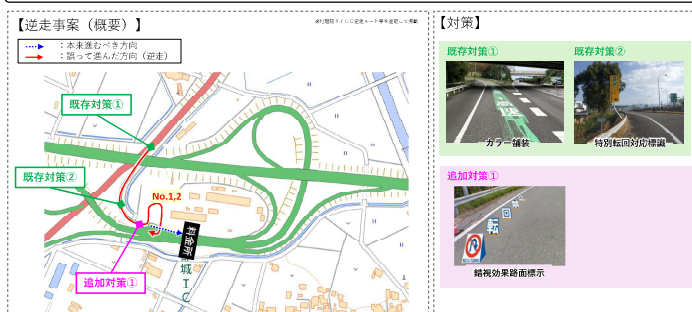
E 10東九州自動車道（延岡南道路） 門川IC（複数回発生箇所） 九州-11



No	年齢	性別	職種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容（案）
1	39	男性	音楽	ほとんど利用しない	故意・過失	Ⅳ	・一般道から誤って高進入道へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・ラバーボールウィングサイン ・高進入看板
2	70	女性	軽業	初めて	過失	Ⅳ	・一般道から誤って高進入道へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・縦視効果路面標示
3	64	男性	音楽	ほとんど利用しない	その他	Ⅳ	・一般道から誤って高進入道へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・縦視効果路面標示

※関係機関協議や現場条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 10宮崎自動車道 都城IC（複数回発生箇所） 九州-12

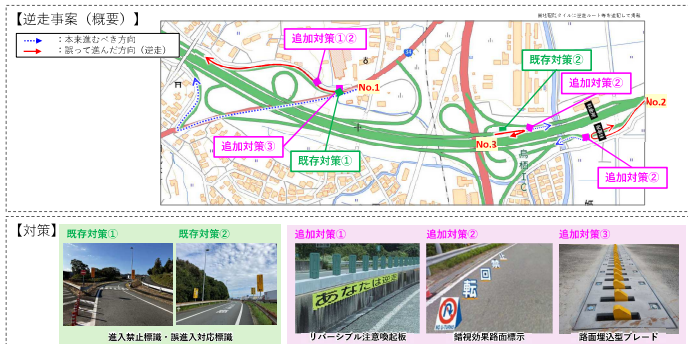


No	年齢	性別	職種	利用状況	動機	逆走ルート	(想定される) 逆走原因	対策内容（案）
1	73	女性	軽業	ほとんど利用しない	故意・過失	Ⅳ	・一般道から誤って高進入道へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・縦視効果路面標示
2	79	女性	軽業	ほとんど利用しない	故意・過失	Ⅳ	・一般道から誤って高進入道へ進入、一般道に戻るため料金所手前でUターン	・縦視効果路面標示

※関係機関協議や現場条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3 4 長崎自動車道 鳥栖 I C (複数回発生箇所)

九州-13

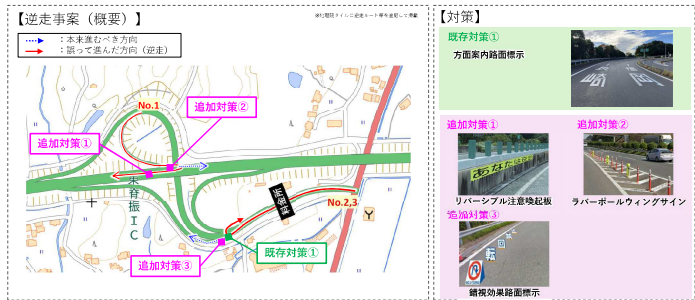


No	年齢	性別	職種	利用状況	動機	送是 ナシ	(想定される) 送退理由	対応内容(要)
1	40	男性	軽業	ほとんど利用しない	過失	Ⅲ	・高速度道路出口を入口と誤認識し、誤って出口側へ進入	・リバーシブル注意喚起板 ・緑旗発光表示指示 ・緑旗発光表示機
2	71	女性	音楽	月に1日以上利用	過失	Ⅳ	・誤って退道、本線に要するため料金所付近でUターン	・緑旗発光表示機
3	86	女性	音楽	ほとんど利用しない	その他	Ⅳ	・退道の誤認識など	・緑旗発光表示機

※関係機関協議や現地条件の精査、実地での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3 4 長崎自動車道 東脊振 I C (複数回発生箇所)

九州-14

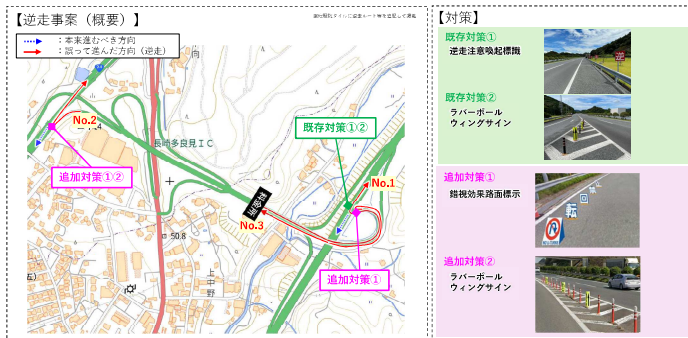


No.	年齢	性別	業種	利用状況	転機	逆走の パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容(案)
1	78	男性	販売	ほとんど 利用しない	その他	I	・逆走の認識なし	・リバーシブルは意識必須 ・ラバーボールタイプデザイン
2	24	男性	音楽	ほとんど 利用しない	転倒	IV	・利用しようとする方向の通行のために気付かず高速道路へ 進入。一般道に落ちたためランアップ上でターン	・道路視覚地図画面提示
3	62	男性	音楽	ほとんど 利用しない	転倒	IV	・利用しようとする方向の通行のために気付かず高速道路へ 進入。一般道に落ちたためランアップ上でターン	・道路視覚地図画面提示

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3 4 長崎自動車道 長崎多良見 I C (複数回発生箇所)

九州-15

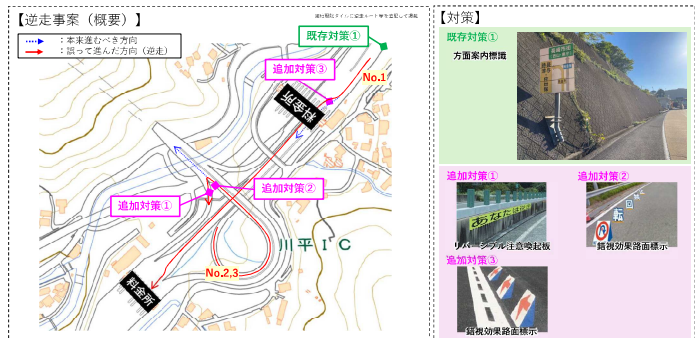


No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	近辺の ポイント	(想定される) 近地原因	対策内容 (案)
1	86	男性	音楽	不明	その他	I	・遊走の認識なし	・視覚効果音警告
2	68	男性	音楽	ほとんど 利用しない	過失	I	・進行方向を誤り、本来の進行方向に戻るため タイムアップでリターン	・警告効果音警告 ・カーブ・ボール・ワンダサイン
3	77	男性	軽貨	ほとんど 利用しない	故意	IV	・一般道から誤って高速道路へ進入、一般道に 戻らぬまま走行	・視覚効果音警告

※製氷機搬送機や現地条件の精査、実地での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 9 6 長崎バイパス 川平 I C (複数回発生箇所)

九州-16

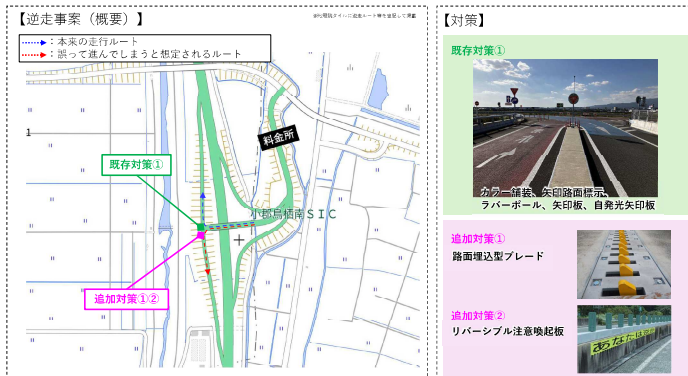


No	年齢	性別	職種	利用状況	助聴	進捗 ボタン	(想定される) 進捗要因	対策内容 (案)
1	70	女性	販売	ほとんど利用しない	過失	IV	・進捗方向を確認、対策方向のランプにはみ出し進捗	・聴覚野発達訓練指示
2	79	男性	販売	ほとんど利用しない	過失	IV	・進捗方向を確認、本車の進捗方向に異なるためランプ上ではターン	・リバーブによる注意喚起 ・聴覚野発達訓練指示
3	74	男性	音楽	ほとんど利用しない	過失	IV	・進捗方向を確認、本車の進捗方向に異なるためランプ上ではターン	・リバーブによる注意喚起 ・聴覚野発達訓練指示

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3九州自動車道 小郡鳥栖南スマートＩＣ（平面交差構造）

九州-17

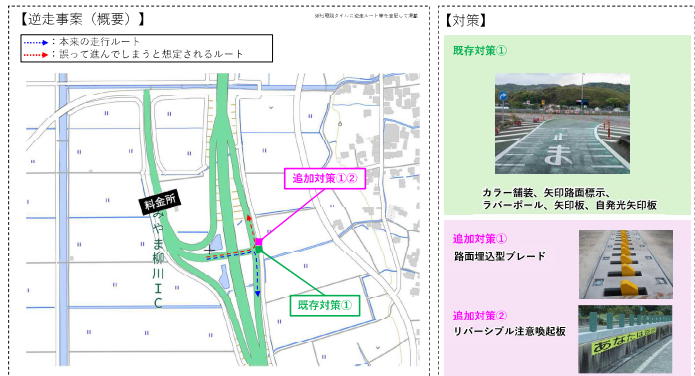


No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走 ボタン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差点所で誤って流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・リバーシブル注意喚起板

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3 九州自動車道 みやま柳川 I C (平面交差構造)

九州-18



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走 パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所で誤って流出ランプへ進入	・路肩埋込型ブレード ・リバーシブル注意喚起板

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3九州自動車道 宇城氷川スマート I C (平面交差構造)

九州-19



No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逃走 パ ターン	(想定される) 逃走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所を誤って流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・プレッシャーウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実証での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3九州自動車道 人吉球磨スマートＩＣ（平面交差構造）

九州-20



No	年齢	性別	職種	利用状況	助機	逆走 ボタン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・ 平面交差点箇所にて誤って流出ランプへ進入	・ 踏車連立型ブレード ・ プレッシュャーウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実道での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 3九州自動車道 始良 I C (平面交差構造) 九州-21

【逆走事案（概要）】

●：本来の走行ルート
●：誤って進んでしまうと想定されるルート

追加対策①②
既存対策①

料金所

【対策】

既存対策①
カラー舗装、矢印路面標示、ラバーボール、矢印板、自発光矢印板

追加対策①
路面埋込型ブレード

追加対策②
フレッシュウォール

No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走 パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所を誤って流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・フレッシュウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 10東九州自動車道 中津 I C (平面交差構造) 九州-22

【逆走事案（概要）】

●：本来の走行ルート
●：誤って進んでしまうと想定されるルート

追加対策①②
既存対策①

岸上

中津 I C

料金所

【対策】

既存対策①
カラー舗装、矢印路面標示、ラバーボール、矢印板、自発光矢印板

追加対策①
路面埋込型ブレード

追加対策②
リバーシブル注意喚起板

No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走 パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所を誤って流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・リバーシブル注意喚起板

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 10東九州自動車道 (宇佐別府道路) 安心院 I C (平面交差構造) 九州-23

【逆走事案（概要）】

●：本来の走行ルート
●：誤って進んでしまうと想定されるルート

追加対策①②
既存対策①

安心院 I C

料金所

【対策】

既存対策①
カラー舗装、矢印路面標示、ラバーボール、矢印板、自発光矢印板

追加対策①
路面埋込型ブレード

追加対策②
フレッシュウォール

No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走 パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所を誤って流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・フレッシュウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 10東九州自動車道 都農 I C (平面交差構造) 九州-24

【逆走事案（概要）】

●：本来の走行ルート
●：誤って進んでしまうと想定されるルート

追加対策①②
既存対策①

都農 I C

料金所

【対策】

既存対策①
カラー舗装、矢印路面標示、ラバーボール、矢印板、自発光矢印板

追加対策①
路面埋込型ブレード

追加対策②
フレッシュウォール

No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走 パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所を誤って流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・フレッシュウォール

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。

E 34長崎自動車道 木場スマート I C (平面交差構造) 九州-25

【逆走事案（概要）】

●：本来の走行ルート
●：誤って進んでしまうと想定されるルート

既存対策①
追加対策①②

木場 P A

料金所

【対策】

既存対策①
カラー舗装、矢印路面標示、ラバーボール、注意喚起標識

追加対策①
路面埋込型ブレード

追加対策②
注意喚起看板

No	年齢	性別	車種	利用状況	動機	逆走 パターン	(想定される) 逆走原因	対策内容 (案)
-	-	-	-	-	-	V	・平面交差箇所を誤って流出ランプへ進入	・路面埋込型ブレード ・注意喚起看板

※関係機関協議や現地条件の精査、実測での設置状況、一部の技術の検証等を踏まえ、見直すことがあります。